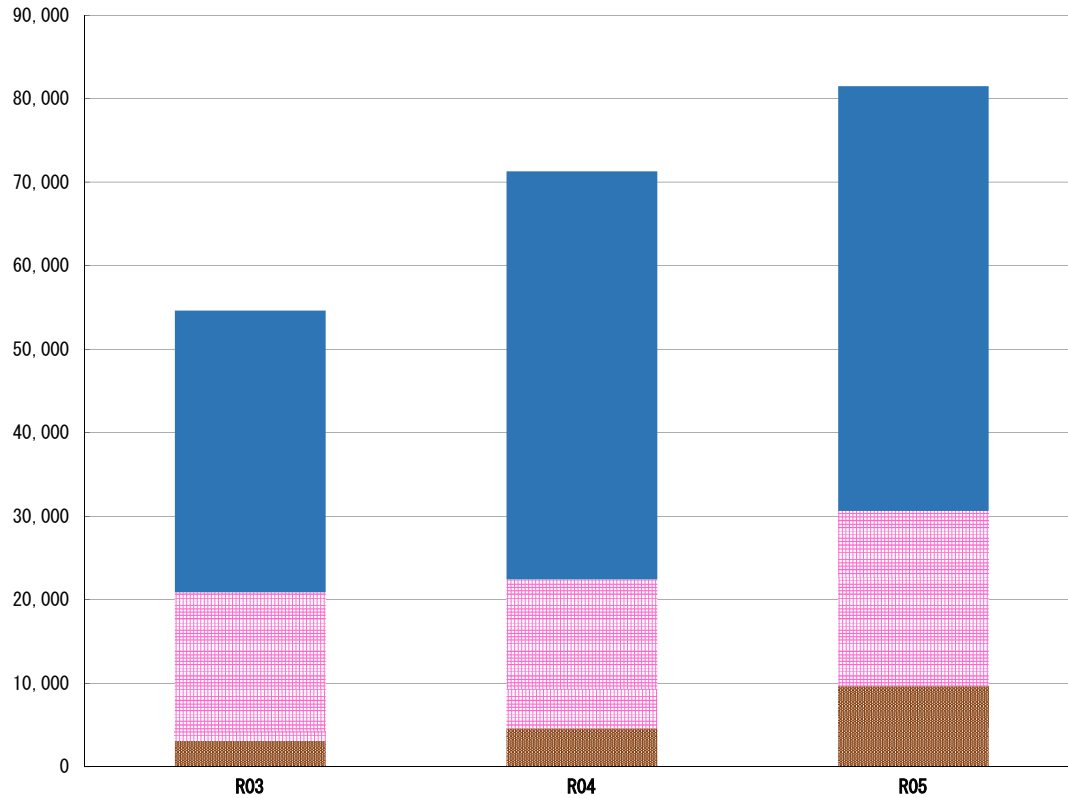


(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（都道府県）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R03	R04	R05
財政調整基金	財政調整基金	3,107	4,634	9,633
	減債基金	17,788	17,790	21,005
その他特定目的基金	その他特定目的基金	33,742	48,901	50,873
	福祉対策等基金	5,748	8,366	10,881
	公債費臨時対策基金	-	8,352	7,153
	和歌山県土地開発公社債務保証対策基金	6,314	6,314	6,314
	産業開発基金	5,536	5,966	5,882
	地域医療介護総合確保基金	4,450	4,418	4,190
基金残高合計		54,638	71,325	81,510

令和5年度

和歌山県

基金全体

(増減理由)
財政調整基金、県債管理基金等への積立による残高の増加や、和歌山県公立学校情報機器整備基金の新規設置等により、基金残高は前年度に比べ102億円増加し、815億円となった。

(今後の方針)
財政調整基金・県債管理基金（減債基金）は、毎年度の収支不足の解消のために取崩しを行いつつ、自然災害等不測の事態に備えるため残高を150億円程度維持するように努めていく。
その他、産業開発基金の企業立地奨励金等への充当や、地域医療介護総合確保基金の医療・介護施設の整備や医療・介護従事者の確保等への充当など、その他特定目的基金を有効に活用していく。

財政調整基金

(増減理由)
令和5年度は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の国への返還のために8億円、普通交付税の精算に備えるために43億円の積立を行ったこと等により、残高は50億円増加した。

(今後の方針)
財政調整基金・県債管理基金（減債基金）は、毎年度の収支不足の解消のために取崩しを行いつつ、自然災害等不測の事態に備えるため残高を150億円程度維持するように努めていく。

減債基金

(増減理由)
臨時財政対策債の償還に対する積立て等を行っており、残高は32億円増加。

(今後の方針)
財政調整基金・県債管理基金（減債基金）は、毎年度の収支不足の解消のために取崩しを行いつつ、自然災害等不測の事態に備えるため、残高を150億円程度維持するように努めていく。

その他特定目的基金

(基金の使途)
・福祉対策等基金：福祉対策等の充実
・地域医療介護総合確保基金：医療介護総合確保法に基づく地域における医療・介護の総合的な確保
・産業開発基金：企業の導入及び産業の近代化
・公債費臨時対策基金：令和8年度までの間において増加する県債の償還に要する経費の財源に充てることにより、行財政改革の円滑な推進のための臨時の対策を講ずるため
・和歌山県公立学校情報機器整備基金：県又は市町村が行う立学校における情報機器の整備に係る事業に要する経費の財源に充てるため

(増減理由)
・福祉対策等基金：今後の社会保障経費の増大に備えるための積立による増加。
・地域医療介護総合確保基金：医療介護総合確保法に基づく地域における医療・介護の総合的な確保事業のための積立による増加。
・産業開発基金：企業立地奨励金等への充当による減少
・公債費臨時対策基金：県債の償還への充当による減少
・和歌山県公立学校情報機器整備基金：和歌山県公立学校情報機器整備基金の新規設置による増加

(今後の方針)
・福祉対策等基金：県単独医療費助成に充当
・産業開発基金：誘致企業への立地奨励金等に充当
・公債費臨時対策基金：令和8年度までの間において増加する公債費に充当
・和歌山県公立学校情報機器整備基金：公立学校における情報機器の整備に係る事業に要する経費に充当